

守谷ボランティア NEWS

2026年1月号（毎月1日発行）



<発行> 守谷市民活動支援センター

〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1

守谷市市民交流プラザ2階

電話：0297-46-3370 FAX：0297-46-3320

Email：supportcenter@moriya-cac.org

ホームページURL：https://moriya-cac.org/

開館時間：午前9時～午後5時（午後8時まで延長可）

休館日：月曜日、年末年始

こども服交換会「くるくる」開催

サイズアウトした子ども服の橋渡しをしています。お子様連れ大歓迎です！詳細はFacebookをご確認ください。

- 日時 2月20日(金) 10:30～11:30
- 会場 守谷市民活動支援センター 会議室
- 対象 どなたでも
- 参加費 「くるくるコース」洋服の交換 100円
「お持ち帰りコース」洋服持ち帰り 300円
「見るだけ参加コース」無料
- 持ち物 マイバッグ
- 主催・問合せ先 もりやこども服リサイクルの会
✉:moriya.kurux2@gmail.com



手前味噌をつくろう

国産材料を使って自分だけの手前味噌を作りませんか。初めての方も小さなお子さんでも楽しめます。半年後には美味しいお味噌を味わえますよ！

- 日時 ①2月5日(木) ②2月7日(土)
10:00～12:00
- 会場 もりや学びの里 調理室（予定）
- 定員 ①先着12組 ②先着8組
- 参加費 2,400円

※1人あたり出来上がり2kgの味噌をお持ち帰りできます。

- 主催・申込・問合せ先 手しごと多世代交流つむぎ 小澤
☎090-2633-5827 ✉bicky9409@yahoo.co.jp



【見つけて、本当の私】心の感覚を探る静かな時間

忙しい日常から少し離れ、ポストカードを使って心と対話する時間です。自分の感覚を大切に受け止め、自分らしい選択をするヒントを見つけましょう。

- 日時 2月18日(水) 10:00～12:00
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 定員 先着15人
- 参加費 2,000円
- 講師 白石安代先生
（日本傾聴能力開発協会）
- 申込方法 1月19日(月)～2月10日(火)までにメール、
インスタDMから申し込む
- 主催・申込・問合せ先 傾聴ボランティア楽ハート かわい ふみ
✉rakuheartmry@gmail.com



第14回 守谷ひなまつり

今年もおひなさまとつるし飾りを市内各所に展示します。スタンプラリーも開催！スタンプを集めた方には景品をプレゼントします。かわいいおひなさまに会いに来てください。

- 開催期間 2月18日(水)～3月3日(火)
- 展示会場
①イオンタウン守谷 ②守谷市役所 ③市民活動支援センター
④みずき野集会所 ⑤いこいの郷常総 ⑥下ヶ戸ふれあい館
⑦北守谷児童センター ⑧南守谷児童センター⑨もりりん中央
⑩栄町公民館 ⑪リカレントねっと事務所 ⑫保健センター
⑬大野向崎農村集落センター ⑭こもんルーフもりや
- スタンプラリーの詳細は、支援センターホームページをご覧ください
- 主催 守谷ひなまつり実行委員会
- 問合せ先 市民活動支援センター



登録団体活動情報 1月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
楊名時太極拳守谷同好会ボランティア部	みずき野中央公園（雨天中止）	毎週火曜日 10:00～11:30	市民活動支援センター
	守谷中学校	毎月第1月曜日 10:00～11:00	
フォトクラブ写遊 写真展、撮影会の開催	中央公民館	第4土曜日 9:00～16:00	金澤 080-5508-6081

助成金情報

* 内容は変更になる場合があります。
各HPをご確認ください。

社会教育	～1/8 第3回「パーキンソン病 QOL 基金」助成 公益財団法人 日本フィナンソロピック財団 https://np-foundation.or.jp/
環境	～1/31 社会貢献基金助成 一般社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会 https://www.zengokyo.or.jp/
医療・福祉	～2/10 Y's×SDGs Youth Action2026 公益財団法人日本 YMCA 同盟 https://www.ymcajapan.org/

豆コラ

明けましておめでとうございます。今年は丙午の年。火の要素をもつ「丙」と、前向きに突き進む「午」が重なることで、挑戦や行動が自然と促される一年になるといわれています。こうした勢いのある年だからこそ、ポジティブシンキングを意識的に取り入れたいものです。前向きな思考は、出来事の捉え方を柔軟にし、失敗を恐れず行動する力を与えてくれます。うまくいかなかった時も「次の一歩に活かせるヒントが見つかった」と考えれば、気持ちは軽くなり、成長のスピードも高まります。丙午の活力に後押しされながら、小さな成功を積み重ね、自分自身の可能性を広げていく一年にしましょう。



こんにちは！守谷のボランティアさん

「ボランティアチーム GHO」ゴミ拾いサンタクロースの活動取材してきました

2025年12月23日(火曜) 18時45分～19時30分 @守谷駅西口広場

今年で5回目を迎えるボランティアチーム GHO により恒例のイベント、「ゴミ拾いサンタクロース」が開催されました。サンタクロースのコスプレを条件に行われるこのゴミ拾いボランティアは、クリスマスを楽しみながら街をきれいにしようという思いが込められた、心温まるイベントです。

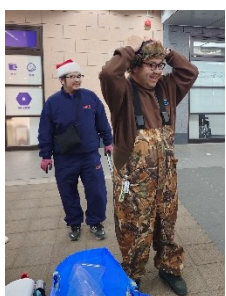


日程変更用に作られたポスター
代表の岡見さんの手作り！



雨の中集まってくれた
参加者の皆さん

当初は、21日の午前中に実施予定でしたが、雨天のため23日の夜に時間を変更して開催されました。寒さ対策として使い捨てカイロを配布し、16名の参加者一人ひとりへの気配りが行き届いており、暗い場所では足元へ注意を促すなど、安全面にも十分配慮しながら活動が進められました。



トナカイのコスプレ
岡見さん



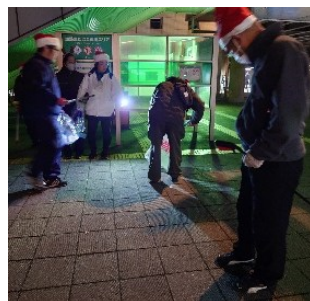
参加者の皆さん

ボランティアチーム GHOは、2021年に地域交流を目的としたゴミ拾い活動として設立されました。設立のきっかけについて代表の岡見さんは、長年音楽を通じて人や社会と向き合う活動を続ける中で、東日本大震災の復興支援に関わり、自身の無力さを感じた経験が大きかったと語ります。その思いから「まずは自分ができることを」と、地元でゴミ拾いを始めたそうです。

「最初の一歩が踏み出せない人の背中を、少しでも押せたら」という思いが、現在の活動につながっています。

このイベント以外にも GHOでは月に一度、守谷駅近辺で定期的にゴミ拾いを行っており、親子連れから50代まで幅広い世代が参加しています。今回は夜の開催ということもあり子どもの参加はありませんでしたが、普段の活動では子どもたちと会話を交わしながら、「考えること」を大切にしているそうです。

印象に残っているエピソードについて岡見さんは「大量に捨てられていたタバコの吸い殻を、子どもたちと一緒に拾ったことがあります。大人が捨てたゴミを子どもたちが拾う姿に、胸が締め付けられる思いがしました。その光景が子どもたちの目にどう映り、将来どんな考えにつながるのかを思うと、大人一人ひとりの行動が街の環境や次の世代に影響していることを、改めて実感しました」と話してくれました。



岡見さんは、「私たちの活動は特別なボランティアではなく、人として当たり前のことをしているだけです」と語ります。新しい出会いや発見を楽しみながら、多くの人とつながり、地域と共に歩んでいくことが何よりの喜びだそうです。ボランティアという枠にとらわれず、誰もが気軽に参加してほしいと呼びかけています。

素朴でありながら心に響く、素晴らしい活動だと感じました。これからも多くの人をつなぎ、地域に温かさを広げていってほしいと思います。センターとしても、今後もできる限りのサポートを続けていきます。ありがとうございました。